

ちぶ

小さな島
みなファミリー
知夫里島

CHIBU

Contents

- 2～3 … 議会だより・議員、議会の活動日誌
- 4 …… 中学部3年生 ふるさと教育の取り組みについて
- 5 …… ふるさと知夫寄附金(ふるさと納税)のお礼
ふるさと納税 お墓掃除サービス開始!
知夫村図書館 通信
- 6 …… 知夫里島 島留学
- 7 …… すだかあかあ
- 8 …… かんこごぎ大会2020
- 9 …… 一宮神社～しめ縄～
- 10 …… 手芸教室
知夫村ファミリーサポートセンター交流会
海幸寸評
- 11 …… 高齢者叙勲受章者への伝達式を行いました
知夫村成人式・新人紹介
- 12 …… 放送大学4月生募集のお知らせ
戸籍コーナー



2020

11



広報ちぶ

VOL.217



「村の若者達が中心になって約30年ぶりに実施したかんこごぎ大会」

提供者 日野 昇

一般質問 「山本英樹議員」



① 新型コロナウイルス ウイルス感 染症防止に伴うホテル運営 について

本年4月1日より、待望の支配人並びに料理長が着任しました。支配人においては、送迎車の購入、景観を配慮した内装改善等に努力され、また、料理長においては、地元の食材を活用したメニュー開発をする等前進的なホテル運営に取り組んでいます。

更なるホテル運営の充実のためには、繁忙期には取り組みのできないこの機会に、正規職員採用によるスタッフ体制の充実、施設の整備、接客マニュアル作成、自宅にいながら旅行体験のできるリモートトリップをはじめとした観光PR資料の作成等できることから取り組みが必要があると思います。長期の新型コロナウイルス感染症防止を見据えたホテル運営について、村長の考えを伺います。

② 関係人口創出・拡大事業の取り組みについて

等の頻度を増やすことや停電により不安等を抱える住民への確かな情報提供が出来るように役場への状況報告を密にすること、電気の速やかな復旧と安定供給を図るための充実した対策を執るよう強く要請したところでございます。

今後こういった事態が起こることが無いよう引き続き要請して参る考えであります。

一般質問 「並河孝成議員」



① 村内地場産 業グループ 活動の将来について

以前より、知夫里の地場産業の1つのグループとして、なめみそ、もち、神葉漬、サザエのムキ身、レンコ鯛の干物、まぜっこ等が有ります。この中からと生さざえを加えて、毎年12月に主として出郷者の方向けに知夫の味として、好評のうちにご利用いただいています。その他、冷凍品にして、村内店で販売中。しかしながら、各グループ共高齢化で70代、80代の人が頑張っている状態です。年間を通しての作業でもなく、売り上げ、利益共まいちです。それでも皆、生きがい、楽しみ、受け付け時間（現在午前11時）

総務省では、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、特定の地域に継続的に多様な形で関わる者である「関係人口」の創出を図るため、平成30年度から「関係人口創出・拡大事業」を実施しています。この事業は、関係人口が地域と関わり合いながら地域活性化に貢献する事業で、国の予算で行う事業です。

本村においては、本年6月より施行されている「地域維持特措事業」の組合を活用し、以前から知夫村の葉草等の調査研究に取り組んでいる島外の関係者に事業委託をし、葉草を活用した新たな商品を開発し販売をすることで、新たな交流人口と産業創出が図れると考えますが、取り組みについて村長の考えを伺います。

③ 光通信並びに停電対策について

今回、お盆前の時期に2週間ほどBS通信が不通になりました。現在も原因が不明で、仮のアンテナにてBSの受信をしている状態です。光通信の施設の故障については、修理を依頼しても時間がかかっています。こうしたことから、当初に整備する際には、業者との明確なメンテナンス契約を締結若しくは、リモートワーク等を活用し地元業者で修復できる方法を講ずること、修復の時間短縮ができることと

られます。電気関係に関わらず、建設業者や商店等できる限り地元業者での対応を図ることが村の活性化につながると思います。

また、村民生活の基盤である停電については、中国電力には電柱の器具、無停電切替装置等の電力資材について、日頃から点検や整備を行うことで電気の安定供給を図っていただきたいと思いますが、村長の考えを伺います。

村長



① 今年に入ってから、国内は基より世界的にパンデミック状態にまで陥った今回の感染症の影響を受け、「ホテル知夫の里」も同様に観光客を始めた利利用客が大幅な減少となり、経営に甚大な影響を及ぼしているところであります。

これに対応するため、本年4月より新しく就任した支配人や料理長をはじめ関係者で今後の運営方針について協議を重ねているところではあります。この感染症が村内に一度入ってしまったと高齢者が人口の約45%を占めている点や、離島というハンデともいえる医療体制や感染者の搬送体制が十分でない点を考えると、全面的に観光客を受け入れるという判断に至れない現状であることはご承知のとおりで

あります。昨今の報道等の中で、「コロナ感染者が周辺から誹謗中傷を受けたり職を失ったり」という報道をよく耳に致しますが、この感染症は誰もが感染する可能性があることは言うまでもございません。

村民の皆様方におかれましては、マスクの着用や手洗いは基本、ソーシャルディスタンス等の感染予防をお願いするとともに、節度ある行動・発言を執られ、そういった事態が本村においては発生しないよう心掛けて頂くことを切に願うところであります。

議員ご提案の接客マニュアルやPR資料の作成、顧客管理を中心としたシステム整備等については、こうした難局ではありますが、今だからできる事の一つと捉え、前向きに進めたいと考えているところであります。

② 関係人口の創出・拡大は、外貨の獲得や交流人口の拡大による活性化を図るという観点から、本村にとっては重要な取り組みであると考えております。

議員が仰る、本村の葉草等を調査研究されている方が居られることは私も承知しております。また、その方から本村には多種多様な葉草があり、商品として開発可能なものもあると聞いておりますので、改めてお話を伺いき今後の特産品開発等に繋がればと思います。

何れに致しましても、本村の活性化を図る上で関係人口創出は、観光振興をはじめ、あらゆる面に波及を及ぼす重要な項目であり、前向きに検討したいと思っております。

村長

① 先ず以って、村内の特産品加工グループの皆様方におかれましては、知夫村産業振興に御尽力されておられますことに、深く敬意を表するところであります。

議員ご指摘のとおり、村内の各地場産業グループの高齢化、担い手不足による「なめみそ」や「神馬漬」をはじめ「まぜっこ」や「レンコ鯛の干物」等の地場産品を使っ加工品の継承が課題となつて居ることは承知しているところであります。

現在、合同会社「島守ちぶり」が「なめみそづくり」の技術取得に取り組んでいるとの報告も受けておりますが、継承するかどうかについては、現代表者のお気持ちや「未だ定まていない」ともあり決定したわけではな

いようであります。何れに致しましても、今後の動向を注視して参りたいと思っております。この問題は、現在工事が進められて居る海産物加工場での加工品開発とは別に、担い手不足から生じる継承問題であると考えますので、該当する加工グループの皆様方のご意見を伺いながら解決策を模索して参りたいと

は、観光振興をはじめ、あらゆる面に波及を及ぼす重要な項目であり、前向きに検討したいと思っております。

③ お盆前から発生したBSの通信不通につきましては、村民の皆様方に多大なご不便をおかけいたしました。改めてこの場をお借り致しましてお詫び申し上げます。

今後の対応につきましては、BS通信設備の点検等を定期的に実施できるよう専門業者と保守契約を締結し、安定した運営に努めて参りたいと考えております。

しかしながら、保守点検を委託できる業者は性質上、点検業務に関する多様な資格を有した者でなければならぬことから、村内の業者への委託が可能かどうかについては、業務内容等について精査・検討し決定したいと思っておりますので、ご理解いただきますようお願い致します。

次に、停電対策でございます。先般のたび重なる停電により村民の皆様方におかれましては、ご不便の事であつたらうとお察し申し上げます。

去る9月14日に中国電力の担当者が来庁され、停電のお詫びは基より、停電が発生した原因と今後の対策について説明を受けたところでございます。

その際、私の方からは、停電による住民や施設へ大きな影響があつたことを伝えると共に、点検

議員、議会の活動日誌

- 7月 ● 全員協議会 ● 月例監査 ● 島前地区防犯連合会 ● 島前体育協会総会 ● 学校評議委員会

- 8月 ● 全員協議会 ● 月例監査 ● 臨時議会 ● 成人式 ● 島前町村議会監査 ● 決算監査

- 9月 ● 全員協議会 ● 月例監査 ● 9月定例議会 ● 島根県町村議会議長会総会 ● 広域連合議会

- 10月 ● 全員協議会 ● 月例監査 ● 全議員研修会

知夫村「決算一口メモ」 特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う村の貯金を基金と申します。基金には、財源不足を補うための「財政調整基金」や地方債の返済を計画的に行うための「減債基金」、そのほかに特定の目的のために積み立てる特定目的基金があります。

Table with 2 columns: Fund Name, R1 Year End Current High. Rows include 財政調整基金 (120), 減債基金 (327), その他特定目的基金 (159), 合計 (606).

ふるさと知夫寄附金 (ふるさと納税)のお礼

知夫村の地域福祉の向上や次世代に引き継ぐべき地域資源の保全、活用等を図るために、ふるさと「知夫里」への想いを持つ方や応援する方々からご理解、ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

お陰様で令和元年度は、23名の方からご寄附をいただきました。ご寄附をいただきました皆様には心から感謝を申し上げます。



令和元年度事業種別の寄附額の内訳

<事業種別>	<寄附額>
安心して老後をふるさとで暮らせる環境整備に関する事業	385,000円
子供たちの健全育成に関する事業	320,000円
環境の保全・再生に関する事業	365,000円
指定なし	735,000円
合計	1,805,000円

皆様からお寄せいただいたご寄附は、事業種別ごとに積み立てており、今後、これらに該当する事業を行う際に使用いたします。令和元年度は、図書館の本の購入費に活用させていただきました。ありがとうございました。

ふるさと納税お墓掃除サービス開始!

中学校記事でもお伝えしましたが、ふるさと納税プロジェクトは、知夫を応援してくれる人を増やすという目的で行っています。

何が返礼品としてあったらいいのかを地域に出て聞き込みを行った際、出郷者さんが新型コロナウイルスの影響によって、帰省ができないためお墓参りや、空き家などの掃除ができないという意見をもらいました。そこから私たちは出郷者さんが、何を必要としているのか、どんなことをすればふるさと納税を通して出郷者さんの役に立てるのかを考え、お墓の掃除をするというサービスを返礼品にしました。

お墓の掃除では、雑草をとり、墓石を拭いたり、水をかけてあげたり隅々まできれいにします。その後はお線香をあげて、手を合わせました。

お墓掃除で困っている出郷者の方がいらしゃいましたら是非ふるさと納税のお墓掃除をお使いください。詳しくは役場ホームページ内のふるさと納税ページよりご覧いただくか、下記問い合わせ先にご連絡ください。

●お申込み

a. インターネットでのお申込み

「知夫村ふるさと納税」で検索、知夫村公式ホームページのふるさと納税にアクセスして、申込書をダウンロードし、申込用紙に記入後下記のメールアドレスに送信してください。

【URL】<http://www.vill.chibu.lg.jp/gyosei/furusato/>
【mail】soumu@vill.chibu.lg.jp

担当課 総務課 TEL:08514-8-2211 FAX:08514-8-2093

b. FAX・郵送でのお申込み

電話で役場に資料請求していただく、郵送で申請書をお送りしますので、申請書に必要事項を記入後、返信用封筒で返信ください。又は、FAXでも受け付けております。ホームページから申請書をダウンロードして、記入後、FAX又は郵送していただく事も可能です。

Before



After



広報 知夫小中学校記事

中学部3年生 ふるさと教育の取り組みについて

知夫小中学校は、平成27年度に小中一貫校になりました。その際、小中9年間のふるさと教育の計画が作成されました。しかし、更に系統性をもった9年間を生み出すことができないか考え、平成30年度に「ふるさと教育(総合的な学習の時間)」の取り組みについて整理をしました。

ふるさと教育のつながりを意識し、9年間を入門期・前期・中期・後期の4期に分けました(☆)。また、その中で中期を小学部5年生から中学部1年生でつなげました。

学校区分☆	小学部			中学部		
	1・2年生	3・4年生	5・6年生	1年生	2年生	3年生
	入門期	前期	中期	後期		
テーマ	知夫のよさに気づく・知る	知夫の学びを広げる	→ 知夫の学びを深める	地域の大人と協働し知夫のために行動する		

このように9年間の学びの見直しを紙面上で行った後には、実際に、小学部と中学部の教員が相談しながら学習を展開する場面をつくったり、小・中別々に開催していた発表会を一緒にしたりしました。そして、9年間の学びにおいて特に大きく変化を加えたのは、[後期]の学年にあたる中学部2年生と3年生でした。中学部2年生は、中期までの学び(知夫のことについて知ったことや考えたこと)を最大に活かし[知夫未来子ども議会]と題し、直接、知夫村に提案を聞いていただく機会をつくりました。

大きな舞台で提案したその後、中学部3年生には『実践』を意識した活動を取り入れることにしました。村は様々な課題を抱えています。そして、その課題を解決したいと考え、行動している大人がいます。その大人と一緒に考え、行動しながら解決策を考えたり実際に解決に向けて動いたりする活動をしかけることにしました。ここでは、今年度の中学部3年生の活動を紹介します。

だんだん物語 PJ

地域のお年寄りの人生を写真や文字でまとめた本を作るPJ(活動)です。役場の地域おこし協力隊にご協力いただき、生徒はお年寄りの話を聞き取る作業から始めました。お年寄りが活躍していた時代背景が見えないため、聞いた話が分からなかったり、どんな話を掲載し、どのような構成の本にしていくのか悩んだりしながら活動しています。



ふるさと納税 PJ

ふるさと納税の返礼品を開発し、新規ふるさと納税者をふやすPJ(活動)です。役場総務課の職員にご協力いただき、ふるさと納税の現状を聞く作業から始めました。村の産品が少なくなっていたり、新しく開発できにくくなっていたりすることを知り、「物」ではなく「サービス商品」での返礼品を開発できないか検討しています。詳細については、5ページ目に掲載しております。

いっぱいあつど野菜 PJ

学校給食に地元の野菜を提供して下さる方を増やすPJ(活動)です。教育委員会にご協力いただき、学校給食に毎月どのような野菜が提供されているのか知る作業から始めました。「自分達も野菜を作って提供したい」という想いをもち、地域の方に教えていただきながら野菜作りを始めています。



中学部3年生の活動は、12月までです。(12月初旬に発表会を実施し、そこからは受験勉強に励みます。)[結果を出すこと]にこだわって、最後まで活動していきたいと考えています。しかし、大人でも結果を出すのが難しいことに取り組んでいますので、うまくいくことよりもいかなことの方が多くあります。仲間と知恵を出し合い、粘り強く考え、行動させ続けたいと思います。成果については、次回の広報でお知らせさせていただきます。



知夫村図書館 通信

早いもので知夫村図書館は開館から2年半たちました。その間、一般の村民の来館者数は5,148人、小中学生も含めた総貸出冊数は16,326冊でした。また各地区のバス停などに設置された、村内8カ所の分館での貸出数も1,214冊ありました。(2020年9月25日現在)館内ではこんな姿が見られます。

七夕にはたくさんのお願いの短冊が下がりました



小中学生は、小さい子供が大好きです



これからも、みんながそれぞれに楽しんでくつろげる図書館を目指していきます。皆さんぜひ、お気軽にご来館ください!

【開館時間】

平日/13:00~18:00

土曜日/13:00~17:00

※日曜日・祝日・年末年始は閉館です。

【貸出規則】 冊数:10冊

期間:4週間

【お問合わせ】知夫村教育委員会 TEL08514-8-2301



月1のちぶりプ編集部による新聞が刊行されたよ!

あまのわがあ



旬な知夫をお届け♪

月に一回、回覧板でまわしまーす♪

試し読み!



四コマ

俳句

創作料理

いろんなコーナーがあるよ!

知夫クイズ

知夫弁講座

などなど

やー、心は知夫だが、知夫に住んでないんだよ、という人に、!

Webでも!みれるよ

ちぶりプ



©ちぶりプ編集部

600人の家族とくらすしまりゅうがく

知夫里島島留学

知夫里島島留学って?

知夫里島の自然環境、歴史、文化や、島民との交流、知夫里島での生活やここでしかできない体験活動を願う島外の方を対象に、知夫村立知夫小中学校に入学または転校を希望する児童・生徒を「島留学」という形で受け入れるものです。教育委員会主催の事業で、2017年4月から児童・生徒の受け入れを開始し、今年度で4年目を迎えました。



受け入れ実績

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
受け入れ人数	5名	6名	7名	8名
学年構成	中学3年: 3名 中学1年: 1名 小学6年: 1名	中学3年: 1名 中学2年: 2名 中学1年: 2名 小学6年: 1名	中学3年: 3名 中学2年: 2名 中学1年: 2名	中学3年: 2名 中学2年: 4名 中学1年: 2名
新規・継続	新規: 5名	新規: 5名 継続: 1名	新規: 3名 継続: 4名	新規: 4名 継続: 4名

※島留学では小学5年生～中学3年生までを受け入れています。小6～中2までの児童・生徒で次年度も継続を希望する方は、審査を受けて継続することができます。

知夫里と共に磨く家「はぐくみ寮」

学校生活と寮生活を両立しながら、知夫でしかできない体験をしています!



島留学で受け入れた児童・生徒は、旧大江集会所を改装した「はぐくみ寮」で生活しながら、学校に通います。毎日掃除・洗濯・片付けなどを自分たちでやりながら共同生活を送っています。村、教育委員会の全面サポートのもと、今年度はハウスマスター4名、調理員さん5名体制で運営されています。



郡の海 / 元気です会

たくさんの方々に日々支えていただいています。いつも本当にありがとうございます。

今後の島留学生募集について

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、今年度の短期体験と選考とそれともなう来年度の新規受け入れを中止することにいたしました。島留学の新規受け入れは状況に応じて、再来年度以降に再開する予定です。

一宮神社～しめ縄～

令和2年7月20日に、一宮神社のしめ縄が新調されました。一昨年「令和の新しい年の始まりに、しめ縄を！」の声に、村民へ寄附を募り、島根県飯石郡飯南町にある、出雲大社の大しめ縄も作っている「しめ縄館」で作り、各区長、各総代、総勢23名で取り付けました。

全長 4.5m
重量 150kg



「濡ば」の髪の水、目はくぐり♪
古海



来居

地域おこし協力隊からみたちふりじま
写真は去年の出来立てはやはりのショット♪

この木に巻き付いたのは、
初めて、かき?



郡の目は、ぎろんぎろん♪
郡



目玉は、くぐりたせ
はらの中には、卵が。
仁夫



大江の目玉は、黒目入り!
大江



多沢

どの地区より先に、完成!!
いちばんのり!



子どもキナーもいます♪
薄毛

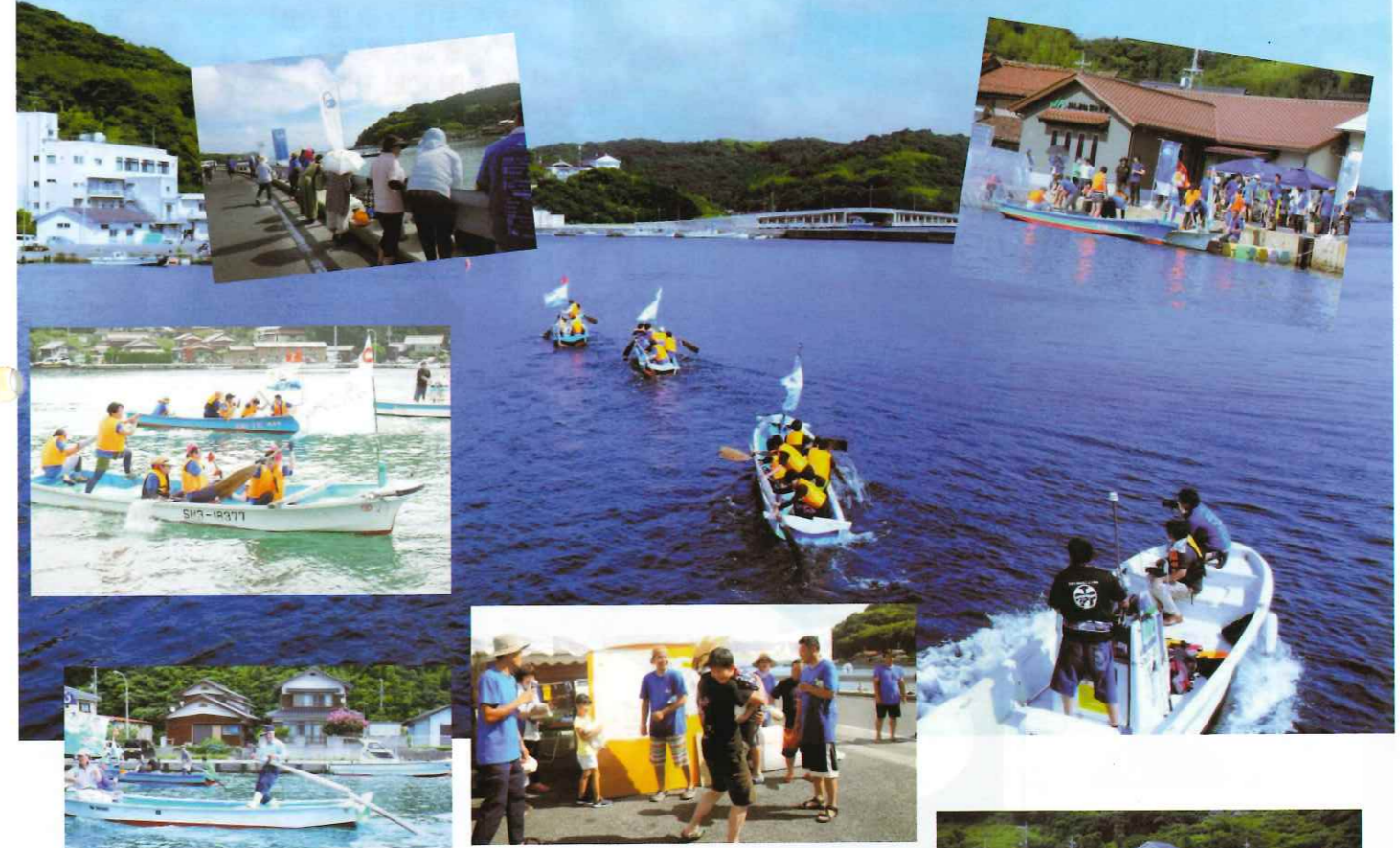
かんこごぎ大会2020



8月1日(土)

職業も生まれも育ちもごっちゃませ! 村のわかものたち主催で、村内限定かんこごぎ大会を開催♪

わかものたちは全員、かんこは初めて! 漕ぎ方をベテラン勢に教えてもらいながら、挑戦。知夫湾のまわりには、老若男女の笑顔があふれました♪



招福苑、図書館、役場に
フォトブックが置いてあります♪
ぜひ、見てみてください♪



高齢者叙勲受章者への伝達式を行いました

令和2年9月9日(水)、高齢者叙勲(旭日単光章)を受章された元議会議員の大前義武氏への伝達式を知夫村役場村長室にて執り行いました。

これは、大前氏が通算5期20年にわたり村政の発展及び広域行政の推進、産業の振興などに尽力され、多大なる功績をあげられたことから、受章に至ったものです。

村長から勲記と勲章の伝達を受けた大前氏は「このような章をもらい光栄に思う。ありがたく頂戴する。」などと喜びを語りました。大前氏の今後のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。



知夫村成人式

2020年8月14日に村長、議長等のもと、知夫村成人式を開催しました。村長から参加者に心がけてほしいこととして、下記の3点についてお話されました。

- ①「何時も、夢や希望を持つ」
- ②「常に、感謝の気持ちを忘れないでほしい」
- ③「知夫里島」という故郷があること」

【参加者】

徳若 亜未さん
濱 拓人さん



新人紹介



吾郷 均

この度、9月から知夫村職員になりました吾郷均です。2019年2月に妻と1才の娘(当時)の3人で京都から知夫村へ移住してきました。当初は地域おこし協力隊として活動し、松下建築さんの下でコデーク(大工の見習い)をやりながら隠岐汽船のフェリー接客業務、新聞配達やホテルの接客なども経験させていただきました。そのほか役場に所属して、ふれあい農園という有機野菜の栽培を通して市民交流を深めるためのコミュニティ農園の管理者や知夫里島情報発信サイトちぶりぷで取材活動を行うなど新しい試みにも参加でき、充実した1年半を過ごせました。また、様々な場面で島の方に助けいただき、家族3人が島に住むことを安心できていると感じています。これからも知夫村職員の一員として島のために尽力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



吉積 優凱

この度、9月から総務課所属になりました、山口県出身のよしずみ ゆかいと申します。趣味はバイクに乗ることですが、学生の時にバイクを盗まれて以来あまり乗っていないので、新しいバイクを買うことが当面の目標です。今まで島で暮らしたことはなかったので、島に来たからには、島の生活やイベントを精一杯楽しみたいと思います。まだまだ若輩者ですが、村民の方々に早く顔を覚えてもらえるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



西 彩花

この度、4月から知夫村教育委員会でハウスマスターをしています西彩花(にさいか)と申します。大阪から、私の大好きなバイクで知夫村に移住してきました。この仕事は、子どもたちの母親代わりのようなもので、島留学で来ている8人の子どものと一緒に生活しています。大変なことももちろんありますが、知夫の素晴らしい島暮らしと子どもたちと一緒に生活し、地域の方に助けられながら、本当に楽しい毎日を送らせていただいています。今の目標は、立派な知夫の人(島の一人)になること、ここを日本一の場所にすることです。島の人たちが私にしてくれるように、たくさん笑って、多くの人に幸せになってもらえるようにここで一生懸命頑張ります!



児玉 彩

2020年の4月に宮城県から知夫へ移住してきました、児玉彩です。山形の芸術大学でデザイン分野の他、まちづくりや教育について学んできた事がきっかけで、今年からはぐみ寮のハウスマスターのお仕事をさせていただくことになりました。また、大学で学んだデザインの知識を活かし、島留学の広報のお仕事もさせていただきます。知夫の豊かな海と自然、人々の暖かさに支えられ、あっという間に半年が経ちました。はぐみ寮の可愛い子ども達や、たくさんの経験をさせてくださる地域の人と過ごす時間に、日々充実感を感じながら知夫暮らしを楽しんでいます。社会人2年目という事でまだまだ未熟ではありますが、楽しい事も大変な事もこの生活で学んでいけたらと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



鈴木 蒼衣

今年の4月からはぐみ寮のハウスマスターとして働いています。鈴木蒼衣です。福島県出身で去年までは新潟におり、縁あって4月より知夫で暮らしております。ハウスマスターとして子どもたちの生活ややりたいことの手助けをしておりますが、そのおかげか今まで以上に健康に気を遣うようになり、一人暮らしを始めてから今が一番健康的な生活を送っているように感じます。今年度も折り返し、これから冬がやってきます。知夫の冬は寒いと言われてきましたが、もともと東北の人間なのでおそらく大丈夫だと信じています。が、気を抜かずここから島留学事業に奔走していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

手芸教室

8月22日(土)と9月12日(土)に手芸教室を行いました。昨年より続いている手芸教室ですが、今年度は手作りマスクを作りました。講師に、大江の渡部みゆきさんをお招きし、手作りマスクの作り方を丁寧にご指導いただきました。コロナ禍の影響で一時的ではありますが、全国的にマスク不足に陥り、手作りマスクのノウハウが必要となった時期もありました。そのノウハウを習得できる良い機会となりました。また、マスクの材料は、家でいらなくなったハンカチ・洋服・シーツなどで、使わなくなったものが姿を変えて役立つものになることの良さも感じることができました。そして、参加者同士の教え合う姿や作業しながら会話が弾む姿など、参加者同士の交流の場にもなり、温かい雰囲気の中で2回の手芸教室を行うことができました。

1回目の手芸教室では、手作りマスクの作り方を学びました。2回目の手芸教室では、「知夫の〇〇のためにマスクを作ろう」というテーマのもと、1回目で学んだことを生かして、約20個のマスクを作りました。「知夫の〇〇のために」のところは参加者で意見を出し合い、話し合っ決めてもらいました。話し合いの中で決まったことの1つに、「知夫村図書館の来館者のために」という意見が出たので、現在知夫村図書館には2回目で作ったマスクの一部が置いてあります。来館された際に、マスクを忘れたり、その他マスクが必要だったりしましたら、図書館スタッフに声をかけてください。



知夫村ファミリーサポートセンター交流会

知夫村にはファミリーサポートセンターがあり、子育てを地域で相互援助するお手伝いをしています。保育所の登園前や終了後の子どもの預かりや外出の際の預かりなど、育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人を結びます。

9月は会員同士の出会いの場として子育てサロンと合同でファミサポ交流会を開催しました。

「そろえておきたい!親子の防災・非常時グッズを考えてみよう!」 ～知夫村ファミリーサポートセンター会員さんと交流しよう!～

9月は防災月間でした。日本は災害の多い国で、近年は地震や豪雨による大災害も多発しています。子どものいる世帯の非常持ち出し袋について考えました。おむつや歯磨きシートなどの衛生用品、長期保存食や液体ミルク、使い捨ての哺乳瓶など防災グッズが多く並びました。液体ミルクの試飲を行ったり非常食を試食したりと、もしもの備えや援助中の対応など参加者同士で考えました。



海幸寸評

作(文・絵) 浦戸乃志 (うらとのし)

知夫里での呼び名 ()内は正式な呼び名 綱、目、科、大きさ

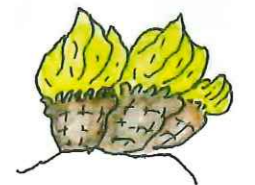
○アサリ(カメノテ)…甲殻綱、蔓脚亜綱、ミョウガカイ科

甲殻とはカニ、海老の仲間を表し、貝ではない。道理で見た目より味がいいのもうなずける。蔓脚(まんきゃく)とは、つる草のような脚でプランクトンを集めて食べることから。フジツボも同様。

知夫の人はアサリと呼んで実によく好んで食べる。地方によっては、アセリ、ウシノツメ、手カノツメ等と呼ばれるという。平安時代の書物にも記録があるというから、相当大昔から食べられていたようだ。だけど当時の人はどんな器具を使って採取したであろう。今でこそ我々はドライバーやナイフ等、様々な道具があり、少々でこすったところで何とか採れる。岩の裂目の採りにくい場所に生息しているやつほど、大きくて身が詰っているが、採るのは容易ではなく道具なしではまず無理だ。「今日はアサリおこした」と、それ専門に行くこともあり、海苔摘み、磯釣りの副業で採るなど、アサリにとっては安らぐ場所が狭まる一方だ。

我々はそのまま茹でて食べるか、味噌汁にするのが主な調理法だが、ある本に一番旨いのは塩焼きとあった。冬から春が旬、一度塩焼きにして食べてみたいものだ。

名は体を表すというが、海の生物には意外と多い。中でもカメノテのネーミングは超一級ものだと思う。個人的な好みになるが、命名のベスト3は「カメノテ、イソギンチャク、タツノオトシゴ」で、ウマツラハギ、ウシノシタ、ハリセンボン、トビウオ、ホタルイカ等もあり、いずれもそのものずばりの名が付いている。正に言い得て妙なりと感心する。



福祉・介護の就職支援セミナー 受講生募集

福祉の職場に就業を希望される方を対象としたセミナーです。福祉の職場で役立つ知識と技術を分かりやすく楽しく学べます。

【松江会場】 令和2年11月19日(休)・20日(金)
10時～16時 いきいきプラザ島根
【浜田会場】 令和2年11月26日(休)・27日(金)
10時～16時 いわみーる

【主な内容】

- 介護の基本的理解・介護技術
- 施設見学(松江会場)
- キャリアプランニング(松江会場)
- コミュニケーションとストレスマネジメント(浜田会場)
- 職場説明会(浜田会場)

【対象者】

- 無資格者(過去に福祉事業所での勤務経験がある方)
- 有資格者(経験無しでも可能)
- 介護の入門的研修修了者

【募集定員】 各会場15名

【受講料】 無料

【申込締切】 松江会場: 令和2年11月5日(休)
浜田会場: 令和2年11月16日(月)

【託児等】 松江会場 あり

浜田会場 一時預かり等の費用助成あり
※事前に申込必要。お問合せください。

【問合せ先】

松江会場: 社会福祉法人島根県社会福祉協議会
(島根県福祉人材センター)
TEL 0852-32-5957
浜田会場: 社会福祉法人島根県社会福祉協議会
(島根県福祉人材センター石見分室)
TEL 0855-24-9340

パート・アルバイト募集



就業場所: ホテル知夫の里
募集業務: 調理スタッフ、ホールスタッフ、
リネンスタッフ

勤務時間: 4時間程度(要相談)

時給: 880円～

募集人員: 若干名

担当: 笹田、平木

TEL: 08514-8-2500



介護職員募集

就業場所: 知夫村高齢者生活福祉センター しょうぶくえん 招福苑
モデル給与月額 254,800円(諸手当含む)、賞与924,100円
(モデル・高卒、30歳、初任者研修修了者、子ども2人)

諸手当: 賞与(年2回基本給の4.5ヶ月分)、資格手当、扶養手当、
通勤手当、住宅手当、処遇改善給付手当、
赴任手当等

待遇: 定期昇給、各種社会保険完備、
退職金制度、福利厚生制度

- 社会福祉法人 知夫村社会福祉協議会
〒684-0100 島根県隠岐郡知夫村664
TEL 08514-8-2270
<http://chibu-shakyo.sakura.ne.jp>
e-mail: chibu-shakyo@ray.ocn.ne.jp



放送大学 4月生募集のお知らせ



放送大学は、令和3年4月入学生を募集しています。

- 10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。
- テレビによる授業だけでなく、その授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。
- 心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
- 卒業すれば学士(教養)の学位を取得できます。
- 放送授業1科目の授業料は1万1千円(入学金は別)。半年ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムです。
- 半年だけ在学することも可能です。
- 全国にミニキャンパスと呼べる学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学島根学習センターまでご請求下さい。

放送大学ホームページでも受け付けております。

- 出願期間は、第1回が11月26日から2月28日まで、第2回が3月16日まで。

問い合わせは島根学習センターへ(☎0852-28-5500)

金一封 いただきました。
ありがとうございました。
【広報郵送料の御礼】(敬称略)
・前向 美代子(兵庫県)

やすらかに
心からおくちやみ申し上げます
道下 隆史(78)

亀山 星(あかり女)
保護者 父 武志
母 有理

田上 夏唯(かい男)
保護者 父 遼
母 真実

平木 一(はじめ男)
保護者 父 太生
母 七恵

山内あおり(女)
保護者 父 康平
母 優

おすすめやかに
お誕生おめでとうございます

おめでとうございます
三島 優太 安来市
田上 藍 多沢
川畑 大輔 豊中市
松下 咲也子 仁夫



●村の人口(令和2年10月1日現在) 人口/641人(男:319人 女:322人) 世帯数/359世帯 65歳以上人口比率/45.2%

発行/知夫村 〒684-0102 隠岐郡知夫村1065番地 TEL08514-8-2211 FAX08514-8-2093 <http://www.vill.chibu.lg.jp>